

新年度がスタート 学校再開にあたいご協力をお願いします

令和2年度がいよいよスタートしました。今年に入ってから世界や日本に広がる新型コロナウイルス感染の影響で学校の教育活動が大きく乱れ、保護者の皆様にはご心配やご苦労をおかけしています。幸い鳥取県にはまだ感染者の確認はありませんが、今のところ好転する要因もなく、いつ鳥取県内に入ってきてもおかしくない状況に変わりはありません。学校再開に当たって国のガイドラインがいくつか示されています。湯梨浜町教育委員会から文書でお知らせしている通り、次のことを各家庭でお願いします。

【毎日の検温】

- ・毎日家庭で検温を行い、熱がある場合は登校させないでください。
- ・各家庭に健康管理シートを配布します。お子さんの健康観察をお願いします。

【マスクの着用】

- ・学校では基本的にマスクを着用します。
- ・マスク不足が深刻です。市販のマスクが手に入らない場合は、給食用のマスクをします。または、手作りマスクを家庭で作成し子どもにつけさせてください。
- ・バス通の児童は必ずマスクの着用をお願いします。

学校は毎日1回以上、蛇口、ドアノブ、手すり、スイッチなどの消毒を放課後行います。また登校後、休憩後、給食時、トイレの後など石けん等で手洗いを励行します。休憩時間ごとに教室の換気を行います。給食では班ではなく前を向いてスクール方式で食べます。

今後の状況によっては、4月の参観日やPTA総会、運動会等の学校行事等も延期や中止の措置を取らなければいけないことも考えられます。状況が変化した場合には、マチコミメールや羽合小学校ホームページ等でお知らせいたしますのでご確認ください。

子どもには自信 保護者には安心 地域には関心を

今年度も、校長室だより『はわいの風2』を発行し、学校の取組や私の思い、子どもたちの様子などをお伝えしたいと思いますので、どうぞよろしくお願いします。今年度は、次の点に力をいれて学校を運営しようと考えています。

①子どもには自信・・・学校は子どもに自信をつけさせるところ

子どもたちにこれからの社会に必要な学力をつけ、仲間とともに伸びていく、安心して学べる環境づくりに努めます。

②保護者には安心・・・学校は子どもを安心してまかせられるところであるように

子どもたちが学校に楽しく登校できるよう、学級経営の充実に努めます。

③地域には関心・・・学校は地域から関心が寄せられるところ

積極的な情報発信と、地域とつながり、地域に根差した教育活動を充実させる取り組みを行います。





始業式で担任発表をすると、子どもたちからハッピーな歓声が上がりました。新しい学年での生活の始まりに期待を膨らましている様子でした。その気持ちを大事にして、子どもたちの気持ちに寄り添い学校経営を進めていきたいと考えています。

羽合小学校では、「かしこい」「やさしい」「たくましい」子どもを育てていくことを目標に、日々の教育活動を行っていきます。学校と保護者は子育てのパートナーです。もし気がかりなことがありましたら、どうぞご遠慮なく相談してください。お子さんの成長のために信頼される学校のために、どうすればよいかを一緒に考えていきたいと思ひます。

明日は入学式 在校生は6年生のみの参加とします

明日は入学式です。今年度は91人の1年生が入学します。町の防災無線で流れていたように、来賓の参加はありません。新1年生と保護者、在校生は6年生のみの参加とし、2年生から5年生は教室で学習を行います。そのため、教員も一部の参加となります。席の間隔もとり、時間をできるだけ短縮して行う予定です。感染予防であることをご理解ください。